

第3回「ポルノ被害と女性・子どもの人権」シンポジウム

日時：2011年11月20日(日) 13時30分～17時

会場：東医健保会館大ホール (JR信濃町駅より徒歩5分)

パネリスト：

金子 由美子 (中学校養護教諭・季刊セクシュアリティ編集長)

橋 ジュン (VOICES編集長・「漂流少女」著者)

早川悟司 (児童養護施設 主任・自立支援指導員)

コーディネーター：

二場美由紀 (婦人保護施設支援員)

主催：ポルノ被害と性暴力を考える会

子どもの日常を取り巻く性被害

～ 学校・ストリート・施設 ～

そこは、私たちの学ぶ場所、生きる場所、生き直す場所……
暴力を、恐怖を、絶望を持ちこまないでください…

事前申し込みの必要はありません。

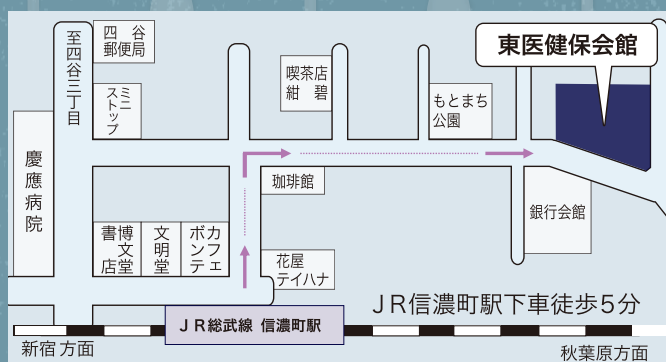
資料代：1,000 円

問合せ先：hpsv@app-jp.org

FAX：03-6304-2564

主催：ポルノ被害と性暴力を考える会

このシンポジウムは、朝日新聞厚生文化事業団「子どもへの暴力防止プロジェクト」の助成により
行っております。



後援：日本ユニセフ協会、全国女性シェルターネット、スウェーデン大使館、株式会社福祉新聞、東京都社会福祉協議会、ECPAT/ストップ子ども買春の会、NPO法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク(SSHP 関東ネット)、ポラリスプロジェクト、朝日新聞厚生文化事業団